

令和4年度第1回 半田市地域福祉計画推進委員会会議要旨

| | | |
|----------|---|---------------|
| 開催日時 | 令和4年6月2日(木) | 10時00分～12時00分 |
| 開催場所 | 市役所大会議室(4F) | |
| 会議次第 | 1. 開会 2. あいさつ 3. 委嘱状交付 4. 委員長選出 5. 議事 (1) 令和3年度事業報告について【資料1】 (2) ふくし課題プロジェクトについて【資料2】 (3) 重層的支援体制整備事業について【資料3】 6. 事務連絡 7. 閉会 | |
| 出席者 | 【委員】 溝口 昭弘、小栗 照夫、山田 嵩、森川 武彦、立石 佳輝、鷺野 林平、 今井 友乃、下村 裕子、柴田 将人 【半田市】 福祉部長 竹部 益世、地域福祉課 杉江 慎二、内藤 誠、吉澤 伸博、 生活援護課 長谷川 信和、高齢介護課 沢田 義行、健康課 沼田 昌明、 子育て相談課 三輪 象太郎 【半田市社会福祉協議会】 小野田 靖、前山 憲一、中根 靖幸 | |
| 次第 | 議事概要 | |
| 1. 開会 | (地域福祉課長) ・令和4年度 第1回 半田市地域福祉計画推進委員会を開会します。 | |
| 2. あいさつ | (福祉部長) ・本日は昨年度の事業報告のほか、「ふくし課題プロジェクト」や「重層的支援体制整備事業」についてご説明させていただきます。皆様には忌憚なくご発言頂き、より良い取組へとつなげて参りたいと考えています。 | |
| 3. 委嘱状交付 | (地域福祉課長) ・本年度は委員改選の年にあたります。委嘱状は、新型コロナ感染拡大防止の観点から皆様の机の上に置かせて頂き、これをもって委嘱状交付に代えさせていただきます。委員任期は2年間です。 | |

| | |
|-----------------------------------|--|
| <p>4. 委員長選出</p> | <p>(地域福祉課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慣例により、委員長は互選により選出頂きます。推薦等ございませんか。 <p>(小栗委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鷺野委員を推薦します。 <p>(他の委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。 <p>(地域福祉課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「異議なし」とのご承認を頂きました。鷺野委員、よろしく申し上げます。これからの議事進行は委員長にお願いします。 |
| <p>5 議事 (1) 令和3年度事業報告について</p> | <p>(委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・只今、委員長に就任しました鷺野です。よろしくお願いいたします。 ・それでは、次第に沿って議事を進行します。 <p>(事務局〈市〉)</p> <p>○資料1により説明。</p> <p>(山田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふくし井戸端会議について、以前はよく参加依頼の話があったが、近頃はない。最近はどうな方が参加しているか。 <p>(事務局〈市〉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前は幅広く地域住民に参加依頼していましたが、最近はコロナ対策の観点からも少人数で活動しているサロン等へ出向いて開催するスタイルが多い状況です。 <p>(溝口委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策も分かるが、区長等にも案内してほしい。 <p>(事務局〈市〉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様なスタイルで開催していきたいと考えています。 <p>(委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふくし井戸端会議での話合いから発足した「亀崎思いやり応援隊 (KOO)」で活躍中の溝口委員に、応援隊活動についてお話をお伺いできませんか。 <p>(溝口委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KOO は発足 10 年を迎えて応援件数も 2,000 件を超え、今や亀崎地区に無くてはならない存在。内容は草刈、庭木剪定、電球交換など。 ・メンバーの高齢化が課題だったが、令和元年に亀崎中学校の協力を得て中学生による「KOO ジュニア」が発足、これまでに累計 400 名以上の生徒が参加。 ・参加生徒からは「高齢者に感謝され、役に立ててよかった」等の感想をもらっている。 |

(森川委員)

・ふくし相談窓口について、立上げ時から検討会に参加し、いろいろ話し合ってきた。広く浸透してほしい。

(小栗委員)

・ふくし相談窓口を担うのは事業所だけか。民生委員等の個人にも広げる考えはあるか。

(事務局〈市〉)

・ふくし相談窓口の展開は地域ごとに進めており、住民を交えて協議を行っている地域もあります。話合いの行方によっては、事業所と住民の協働もあり得ると思っています。

(事務局〈社協〉)

・市や社協を含め相談窓口は数多くありますが、住民から「どこに相談に行っていればいいかわからない」、「市役所は敷居が高い」等の声を聞くことが多かった。そのため、住民に身近な地域にどんな内容でも受け止める相談窓口が必要と考え、開始した取組です。事業所以外にも、サロンや子ども食堂など、住民に身近なところに相談機能があるといいと考えています。

(下村委員)

・ふくし共育について、岩滑小の取組に参加しているが（講師役の）メンバーが固定的と感じる。最近の問題家庭に育つ子どもが増えているため、そのような課題をテーマにすることはできないか。また、ふくし共育にふくし井戸端会議の要素を取り入れることはできないか。

(事務局〈社協〉)

・いろいろ試行錯誤しながら進めていきたい。

(柴田委員)

・半田市の福祉施策として、若者向けの取組が少ないのでは。若者向けに SNS 等を活用した施策を進める考えはないか。

(事務局〈市〉)

・行政として DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進に取り組んでいます。その一環として何か考えていけたらと思います。

(事務局〈社協〉)

・社協では、宮池小学校のコミュニティ・スクールに参加して児童や保護者等を対象とした LINE 相談窓口を開設しています。また、障がい者相談支援センターが LINE を通じた相談対応を行っています。

(委員長)

・ウェルフェア・ワークスに関し、企画・運営サイドにいる立石委員から現状等についてご

| | |
|----------------------------|--|
| | <p>説明いただけませんか。</p> <p>(立石委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生に福祉現場の実情を知ってほしいと考え、開始した取組。福祉事業所の紹介イベントに参加し、興味を持った事業所のインターンシップにつながった学生もいる。実際に就職希望に至ったケースもある。今年度も事業所紹介イベントを3回ほど計画している。 |
| <p>(2) ふくし課題プロジェクトについて</p> | <p>(事務局〈市〉)</p> <p>○資料2により説明。</p> <p>(今井委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住支援のプロジェクトに参加した。ガイドブックは完成したが、その使い方が大切。幅広い周知と支援活動の継続が必要。 <p>(委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時個別避難計画のプロジェクトに参加された森川委員と立石委員にも感想等をお願いできませんか。 <p>(森川委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害関連は課題が多過ぎて、どこから着手すべきかという問題もあるが、一つ一つ取り組んでいくことが大切と思った。 <p>(立石委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回、土砂災害警戒区域の居住者がモデル作成の対象となったが、入院等を理由に作成を見送った方のうち、退院して居宅生活に戻った方はいないか。プロジェクトで扱った事項のその後の状況について、情報共有できる仕組みがあるとよい。 |
| <p>(3) 重層的支援体制整備事業について</p> | <p>(事務局〈社協〉)</p> <p>○資料3により説明。</p> <p>(下村委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業開始から一年が経過した。現時点における市の感想は。 <p>(事務局〈市〉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定以上の相談件数に驚いています。また、事案も深刻なものばかり。近年、複雑な家庭事情を背景とした重大事件等を扱う新聞記事が目につきますが、本取組により、そのような事案を少しでも抑止できたらと思います。 <p>(事務局〈社協〉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際には従前からあった取組ですが、一事業として位置付けられた意義は大きい。検証もしっかり行います。 ・今後は相談件数だけでなく、実際の対応事例も報告していきたい。 |

| | |
|---------|---|
| | <p>(子育て相談課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談課も、保健師や家庭相談支援員、スクール・ソーシャルワーカーと連携しながら支援を進めてまいります。 |
| 6. 事務連絡 | <p>(地域福祉課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回、第2回半田市地域福祉計画推進委員会は、令和5年2月2日(木) 10時00分から開催します。 |
| 7. 閉会 | <p>(地域福祉課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以上を持ちまして、令和3年度第1回半田市地域福祉計画推進委員会を終了します。ありがとうございました。 |
| | (終了) |